

1 介護で仕事を辞めてはいけない

2 働きながら介護をするための心構え

3 介護を考えることは家族との関係を考えること

3講座同時
リニューアル
リリース

「仕事と介護は両立させる」という社員のマインドと組織風土は、大介護時代に組織が継続的に成長を続けるために必須です。マインドセットと風土醸成に最適な3コースをご紹介します。

1 仕事と介護を両立させよう

介護との両立方法がわからない

- イメージできない
- より不安になってしまう

介護との両立方法に関する情報を得る

- イメージできる
- ポジティブに考えられる

両立できるかではなく、「両立させよう」が大切



2 家族で介護の話をしよう

兄弟姉妹や配偶者と話し合うときの心がけと注意点

- 親と同居している、あるいは主に介護を担っている人は、親の状況をよく説明し、他の人はそれをよく聞く
- 親は、たまに会う子どもには普段と違う面を見せることがあり、兄弟姉妹の間で誤解が生じることがある
- 医療や介護の専門家から話を聞くときは複数人で聞いて、情報を確認し合う
- 介護についてはさまざまな考えがあることを認め合う
- 介護の方針を決めるときには、主に介護を担っている人の意見を尊重する
- 親の介護を通して、家族の絆が深まることを期待する

コースの特長

- 短時間で仕事と介護の両立の基礎が学べる（1動画あたり約15~20分、倍速機能付き）
- 人気講師によるわかりやすい解説
- スマホでも学習できる

各コースのポイント

- 1 介護離職によるデメリットを学ぶ
- 2 「介護はプロジェクト」「情報戦」「プロに相談する」という両立のポイントを学ぶ
- 3 仕事と介護の両立において、家族がチームワークを発揮するためのポイントを知る

講師



角田 とよ子

株式会社 wiwiw キャリアと介護の両立相談室長

約12年間、「介護支え合い電話相談室」の室長として、のべ4万5千人以上の介護家族に寄り添った実績を持つ。毎年多数の企業や自治体からの依頼を受け、「仕事と介護の両立セミナー」の講師や、両立のための「個別相談」を実施。両立に関する専門知識と膨大な事例に基づく講話や面談対応の満足度は非常に高い。

モニター受講者の声

- 今まで介護について具体的に考えたことがなかったが、介護への心構えができ、関心も深まった。
- 自身が仕事と介護を両立している。職場での理解が不足していてストレスになっているため、全社的にこういった教育があるとよい。
- 端的にポイントがまとまっていて非常にわかりやすかった。再生スピードを2倍にしても理解でき、短い時間で学べた。

講座概要

eラーニング「介護に備えて」シリーズ 目次

1 介護で仕事を辞めてはいけない

- ・介護離職のデメリット
- ・介護を他人事だと思わない
- ・介護で仕事を辞めないために
- ・確認テスト

2 働きながら介護をするための心構え

- ・仕事と介護を両立させよう
- ・心を入れて最小限の手助けをする
- ・介護をプロジェクトと捉える
- ・情報を集めよう
- ・相談しよう
- ・確認テスト

3 介護を考えることは家族との関係を考えること

- ・家族で介護の話をしよう
- ・親と話をしよう
- ・親の介護を巡る家族間トラブル
- ・気の持ちようで介護は楽になる
- ・確認テスト

受講対象者	全従業員
受講前提条件	なし
受講時間	15分~20分

受講期間	学習期間6ヵ月 閲覧期間6ヵ月
価格	1,500円(税別)/1コースあたり ※ボリュームディスカウントあり。

※本3コースに含まれる動画コンテンツは、「介護wiwiwコンシェルジュ」内でもご利用いただけます。「介護wiwiwコンシェルジュ」には全16コースのeラーニング、Q&A、相談先など、仕事と介護の両立に必要なサービスをワンパッケージで提供しています。

活用方法はさまざま！

個別学習として利用する以外にも、本eラーニングでマインドセットを行った上で集合研修を実施することで、集合研修の貴重な時間を有効に活用することができます。



eラーニング

事前に知識を得て、
自分は？ 自分の職場は？
自分の部下は？…と考える。



集合研修

グループディスカッションや事例研究、
ロールプレイなどで新たな気づきを得て、
実践力を身につける。

お問い合わせ先



株式会社wiwiw(ウィウィ)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア 9階

☎03-5338-6551 ✉wiwiw@nl-hd.com 🌐<https://www.wiwiw.com/>